

新入生にデジタルツールの活用をレクチャーすることで主体的学習を支援する取り組み

カテゴリー：②教育方法

学校概要：田北看護専門学校（奈良県大和郡山市城南町 3-25）

3 年課程 1 学年定員数：40 名 修業年限：3 年

本校はデジタルツールとして電子教科書、グーグルワークスペースを導入し、タブレットは学校指定の iPad を使用している。情報科学の授業で IT 活用方法を学ぶことと併行し、入学時のガイダンスではデジタルツールの活用をレクチャーする研修をとりいれ、主体的に学習ができる足がかりを行っている。その支援内容を紹介する。

1 回目：テーマ：電子テキストの活用方法 目標：電子教科書の使い方がわかり授業に向けての事前準備ができる。

- ・ iPad の初期設定（必要なアプリのダウンロード、学校用グーグルアカウント取得、電子教科書のダウンロード）ができているか確認する。教員 3 名体制で、困っている学生の個別に対応をし、iPad 操作による不安を取り除く関わりを行っている。
- ・ 業者の電子教科書の見方や活用方法の説明ガイダンス動画を視聴しながら iPad を操作し、体験しながら理解を深めていく。

2 回目 3 回目：テーマ：クラスルーム完全攻略ガイド I・II（スマートな学びを始めるための学生マニュアル）

目標：クラスルーム機能を理解し、講師・教員とのコミュニケーションツールを獲得できる

- ・ パワーポイントで説明：なぜクラスルームを使うのか？コードからの入り方、主要なタブの理解、課題と資料の違い、目的別ツールの選択など説明を行い、困っている学生には教員 3 人で個別に対応
- ・ マークアップの使い方の実践：配信したスライドの資料に書き込む体験
- ・ 書き込んだスライド（資料）のファイルへの保存方法
- ・ 課題の受けとり方、提出の方法と注意点
- ・ クラスルームの指示した課題の提出を実際にクラスルームから提出してもらう。

結果：以前は授業が始まって教科書をあけることができない、クラスルームに入っていない、資料が閲覧できない、期日までに課題の提出ができない学生が散見していた。そのため授業に参加できず出遅れる学生にその都度指導が必要であった。しかしこの取り組み以降は学生同士で教え合う姿が見られるようになり、そのような学生がほとんどいなくなった。

4 回目：1 年生 2 年生合同演習

テーマ：「2 年生が iPad の使い方を 1 年生にレクチャーしよう！

新 1 年生、iPad を使いこなそう！」

目標：授業を効果的に受けるための iPad を使えることができる。

iPad でできるいろんな方法を知ることができる。

1 年生と 2 年生との交流から親睦を深めることができる。

- ・ 2 年生と 1 年生の混合グループを作り、2 年生が 1 年間使用してきた iPad の使いやすい機能、便利なやり方、裏技などを 1 年生にレクチャーする。
- ・ 2 年生が教えた内容の中から 1 つを選び、他のグループにも紹介するための発表会をおこなう。教室の前のスクリーンに映し出ししながら実際のやり方をレクチャーする。2 年生も新たに知る裏技もあり、技術の向上につながっている。学校生活など聞く場面も見受けられ、親睦を深める機会になっていた。

そうそう！
上手上手

へーこうするのか！



どれどれ？

こんなやり方もあるよ

もう一回教えてー



ここをタッチすると
こんなこともできます

